



双塔

カトリック新潟教会

2022年4月

No. 407

世界の平和 (平和を願い、訴え続ける教会)

教皇ベネディクト16世

この間わたしは、世界の多くの場所で起こっている、流血の衝突と暴力の事件についての悲しむべき知らせに、これまでもまして深い衝撃を感じています。そこからわたしは、世界における人間の自由の悲劇にあらためて思いを致します。自然の美しさがわたしたちに思い起こさせてくれるように、わたしたちは神によって、「園」すなわち大地を「耕し、守る」ために地上に置かれました（創世記2・8-17参照）。人が神に対して、また互いに対して平和のうちに生きれば、地上は真の意味で「楽園」に似たものとなったことでしょう。残念ながら、罪がこの神の計画を損ないました。罪は分裂を生じさせ、世に死をもたらしました。こうして人は悪しき者の誘惑に負け、互いに争いました。その結果、このすばらしい「園」で「地獄」が口を開きました。

死の悲しみと破壊をもたらす戦争は、常に神の計画に反する災いと考えるべきものです。神は万物を創造していのちを与えたからです。何よりも神は、人類を家族にしようと望まれたからです。第一次世界大戦の開始にあたり、教皇ベネディクト十五世は、有名な「すべての交戦国への提案」を発表しました。それは交戦国に第一次世界大戦の終結を求めるものでした。大規模な戦闘が行われる中で、教皇は勇気をもって、この戦闘が「無益な虐殺」と主張しました。このことばは歴史に残りました。しかし、この「無益な虐殺」ということばは、さらに広い預言的な意味をもっていました。それは数えきれない人命を奪った他の多くの戦闘にもあてはめることができるからです。

わたしたちの祖先が不幸にして味わった悲しい経験を大切にしなければなりません。それは、このような経験が繰り返されないためです。教皇ベネディクト十五世の「提案」はただ戦争を非難するだけではありません。この「提案」は、法的な意味で、公正かつ永続的な平和を築くための方法を示しています。すなわち、道徳的な法の力、均衡がとれ、よく管理された軍縮、交渉による調停、公海使用の自由、戦費賠償請求の相互の放棄、占領地域の返還、問題解決のための公正な交渉です。聖座の提案はヨーロッパと世界の未来に向けられていました。この提案は一つの計画に基づくものでした。この計画は、精神においてはキリスト教的ですが、すべての人が共有することのできるものでした。なぜならそれは国際法に基づくものだったからです。神のしもべパウロ六世やヨハネ・パウロ二世も、この同じ提案に従いながら、国連総会での記念すべき演説を行いました。二人は、「もはやけっして戦争を行ってはなりません」と、教会の名において繰り返して述べたのです。この平和の地から、すなわち、「無益な虐殺」の恐怖がけっして許してはならないものであることをますますはっきりと感じさせてくれるこの地から、わたしはあらためて呼びかけたいと思います。どうか粘り強く法の道に従ってください。軍備拡張競争をはっきりと拒んでください。そして、昔の体制のやり方によって新たな状況を解決しようとするあらゆる誘惑を退けてください。

この思いと願いをもって、今、世界の平和のために特別な祈りをささげたいと思います。わたしたちはこの世界の平和を、平和の元后である至聖なるマリアにゆだねます。

霊的講話集2007

♪ インフォメーション! ♪

★各勉強会、講座に参加される場合は必ずマスクを着用してご参加ください

●聖書勉強会

日時 毎週水曜日 午前10時～
会場 カトリックセンター研究室
指導 ラウール神父

●はじめて教会を訪れる人のための聖書勉強会

ラウール神父にご相談ください。

●信仰養成講座「知ってるつもり!？」

日時 4/9(土) 午前10時～11時
会場 カトリックセンター研究室
指導 主任司祭 ラウール神父

●月曜会（秋田の聖母を通して祈る会）（野村）

成井司教のミサとロザリオの祈り（どなたでも、ミサのみ参加も可）
今後の予定 4月25日、5月23日、6月27日、7月25日
時間 午前11時～ 指導 成井司教 会場 新潟教会聖堂
主日のミサと同様、コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

●聖堂出口付近に関するお願い

ミサ後、出口付近でお話しされますと混雑してしまい、密集状態になりかねません。お話しされる場合は、聖堂を出た後にしていただきますようよろしくお願いいたします。

♪ そよかせ便り ♪

●灰の作成 2月27日(日)

昨年の枝の主日に各家庭に持ち帰った枝を灰にする作業が行われた。まだ寒さの残る中、典礼部と有志によって行われた。この作業は春を待つ風物詩になっている。



2022年4月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等、教会の行事
1日(金)	・十字架の道行き (10:00ミサ後)
2日(土)	・黙想会 (15:00～聖堂) 大瀧神父様霊的講話、ゆるしの秘跡
3日(日)	四旬節第5主日 ・小教区評議会 (9:30ミサ後) ・英語ミサ (12:00) ・センター&外のトイレ清掃 (英語ミサ後)
8日(金)	・十字架の道行き (10:00ミサ後)
9日(土)	・信仰養成講座「知ってるつもり!?' (10:00研究室)
10日(日)	受難の主日 聖週間 ・総務部会(9:30ミサ後 研究室)
13日(水)	・聖香油のミサ (10時)
14日(木)	聖木曜日 (主の晩さん) ・主の晩餐の夕べのミサ19時、聖体礼拝
15日(金)	聖金曜日 (主の受難・大斎小斎) <聖地のための献金> ・十字架の道行き (15:00) ・主の受難の祭儀 (19:00)
16日(土)	聖土曜日 (復活徹夜祭) ミサ (19:00)
17日(日)	復活の主日 (7:00、9:30、11:00) ・季刊双塔発行 ・広報部会(9:30ミサ後)
24日(日)	復活節第2主日 (神のいつくしみの主日) ・教会維持費の整理 (9:30ミサ後 事務室) ・国際協力部会(10:00～研究室)
25日(月)	聖マルコ福音記者 (祝)

※「教会の行事」が変更される場合は、日曜日毎に発行の「お知らせ」などでお伝えします。

※ ミサ時間：主日日曜日 (7:00 9:30 11:00) 英語ミサ (第1日曜日 12:00)
週日 (7:00、金曜日のみ10:00)

